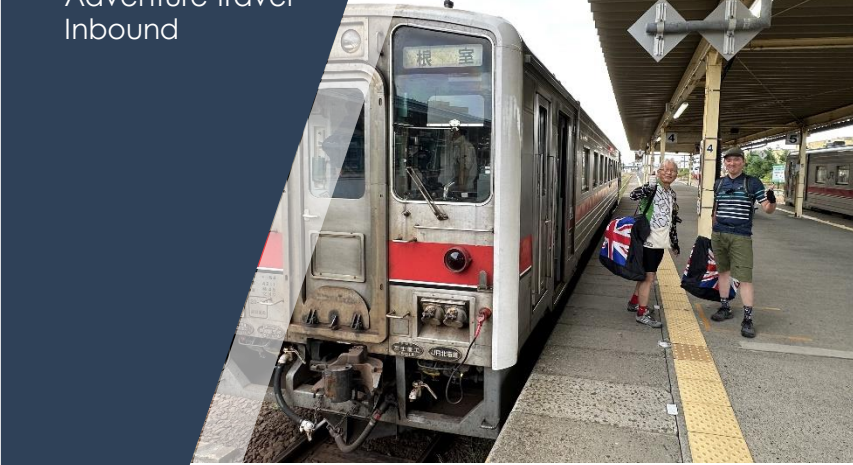




Eco-mobility
Adventure travel
Inbound



ひがし北海道エコモビリティ推進協議会
知床ねむる北太平洋シーニックバイウェイ
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ



鉄道と路線バスを使った 新しい旅のカタチづくりセミナー



SEW946

エコモビリティ×アドベンチャー・トラベル×インバウンド

令和6年

1月24日[水]

根室市商工会館 A・Bホール

13:30-15:30 [13時開場]

[参加無料・オンライン同時開催]



当日のプログラム

1. モニターツアー実施報告

参加モニター代表(ナショナルサイクルルート審査委員会 委員・北海道サイクルルート連携協議会アドバイザー会議 委員) 宮内 忍 氏

2. 基調講演

「海外からみたひがし北海道サイクリングの魅力」
シンガポール・サイクリング・ツアーズ代表

ロウ・テック・ウィー氏

3. 今後に向けた意見交換

<情報提供>

「北海道におけるサイクルツーリズムの動向」
一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター
業務執行理事 原文宏

<話題提供>

「ひがし北海道を訪れるインバウンド・サイクリスト
の受入対応」
知床サイクリングサポート 西原 重雄 氏

<意見交換会コメンテーター>

宮内 忍 氏、西原 重雄 氏



お申込方法

1月22日〆切

Google foams
<https://forms.gle/nl3gXHCWGQskcEro7>



2次元バーコードよりお申込ください。
オンライン参加希望者には、前日までに
接続URL(ZOOMウェビナー)をご案内します。

主催 ひがし北海道エコモビリティ推進協議会

共催 知床ねむる北太平洋シーニックバイウェイルート運営代表者会議

釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイルート運営代表者会議・一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター

本事業は令和5年度観光庁観光コンテンツ造成事業により実施しています。

開催趣旨

ひがし北海道エコモビリティ推進協議会では、アドベンチャー・トラベル※1とエコ・モビリティ※2を組み合わせたひがし北海道の新しい旅のカたちづくりを目指しています。

今年度モニターツアーとして実施した「エコモビリティで楽しむ！ 目指せ最東端ツアーの報告」と併せ、昨今のサイクルツーリズムの動向の把握や、今後インバウンド受入の目指した検討を行います。

※1アドベンチャー・トラベルとは？

一般的にアクティビティ・自然・異文化体験の3つの要素のうち、2つ以上を組み合わせた旅行形態と定義されます。アクティビティを通じて自然体験や異文化体験を行い、地域の人々と双方向で触れ合い楽しみながら、その土地の自然と文化をより深く知ることによって自分の内面が変わっていくような旅行形態を指します。

※2エコモビリティとは？

自転車やカヌー、フットパス等人力による移動手段(アクティビティ)と公共交通を組み合わせた移動そのものが観光となる旅のスタイルのこと。スイス等ヨーロッパで先進的に進められています。

登壇者プロフィール



シンガポール・サイクリング・ツアーズ Low Teck Wee(ロウ・テック・ウィー)氏

オンライン参加

シンガポールのサイクル会社代表。北海道をフィールドにインバウンド向けサイクルツアーを催行している。

Shangrila Adventure 云端骑行 Director・2005年から現在
Singapore Cycling Tours - SCT Organiser
Eureka Cycling Manager
Hewlett-Packard Technical Consultant・1997年10月～2009年9月



参加モニター代表 宮内 忍 氏

オンライン参加

『サイクルスポーツ』(八重洲出版)元編集長。故忌野清志郎(初代自転車名人)と幼稚園から中学校まで同級生。清志郎の協力でサイクルスポーツの普及に努める。現在は、サイクルツーリズムのコンサルタント活動に従事。

ナショナルサイクルルート審査委員会 委員
北海道サイクルルート連携協議会アドバイザー会議 委員
NPO法人日本風景街道コミュニティサイクルツーリズム研究委員会 顧問



知床サイクリングサポート 西原 重雄 氏

現地参加

斜里町ウトロを拠点にするサイクリングサポート会社代表。知床エリアでのサイクルガイド業のほか、道内各地のサイクルツーリズム事業、イベント等に携わる。

1972年室蘭生まれ。2才より札幌育ち。慶応大学を卒業後、北海道大学大学院地球環境科学研究科・自然ガイドコースで学ぶ。2005年に大学院を修了後、NPO法人知床ナチュラルリスト協会に就職し、自然ガイドとして働く。2009年に退職し、知床サイクリングサポートを開業。

■お問合せ先

ひがし北海道エコモビリティ推進協議会事務局
(一般社団法人北海道開発技術センター内)

[担当] 佐藤(真)・中島

電話 090-6991-3507(平日10-17時)

メール doto_info@decnnet.or.jp

会場のご案内

根室市商工会館
根室市松ヶ枝町2-7

MAP

